

令和２年度第２回ニセコ町広報広聴検討会議

＝＝＝
と き 令和３年２月８日（月）午後６時から

ところ 役場 議員控室

事務局：企画環境課広報広聴係 大野係長、四條囑託職員
＝＝＝

１ 開 会

２ 副町長あいさつ

３ 議 事

- ① 広報広聴活動全般について
- ② 更新する防災ラジオについて
- ③ 「令和３年度もっと知りたいことしの仕事」について
- ④ その他

４ 閉 会

広報広聴活動全般について

■「広報ニセコ」の発行

毎月 1 回 年 12 回の発行

	28 年度	29 年度	30 年度	令和元 年度	令和2年度
5月	24頁	20頁	24頁	24頁	28頁（防災：いざという時のために、今 できること）
6月	24頁	20頁	28頁	24頁	28頁（おうちでニセコのお店ごはん）
7月	20頁	16頁	24頁	28頁	20頁（あなたの健康を支える地域医療）
8月	24頁	32頁	24頁	28頁	32頁（人との出会いが未来を切り開く～ 地域おこし協力隊と協力隊を支える人）
9月	20頁	16頁	24頁	24頁	24頁（ニセコのハロウィンカボチャをめ ぐる2つの物語）
10月	24頁	24頁	32頁	28頁	28頁（人と人でつきあえば世界はもっと 仲良くなれる～国際交流を考える）
11月	24頁	24頁	28頁	28頁	24頁（ニセコのアーティスト・クラフト マンたち）
12月	24頁	20頁	28頁	28頁	24頁（地域公共交通を考える～いつまで も住み続けられる町であるために）
1月	20頁	32頁	28頁	24頁	20頁（特集なし）
2月	16頁	16頁	24頁	24頁	24頁（滑り手の自由を尊重しその安全 に重大な関心を持つ～ニセコを滑るすべ ての人へ）
3月	20頁	24頁	16頁	28頁	24頁（ふるさと納税）（予定）
4月	36頁	32頁	32頁	32頁	32頁（令和3年度まちの仕事の方針）（予 定）
合 計	276 頁	276 頁	312 頁	320 頁	304頁
発行部数	2, 150部			2, 200部	
体裁	表裏表紙カラー、中1色				
発行経費	1,431 千円	1,580 千円	2,068 千円	2,720 千円	2,910 千円（見込み） （6月号「新型コロナウイルス応援施策」 増刷 2500 部＋シール代）
一部単価	55.5 円	61.2 円	80.1 円	103 円	109 円（見込み）

○令和3年度の特集案（他課からの依頼、状況によって変更の可能性大）

- 5月：わたしたちのまちの新庁舎
- 6月：新過疎法とニセコ町
- 7月：地域おこし協力隊
- 8月：小さなふるさとづくり花火大会 40 周年

- その他のネタ：フットパス、開町 120 年、環境モデル都市、SDG s、コミュニティスクール、ラジオニセコ、開発…など

■まちづくり町民講座

- ・平成 8 年 6 月から開講し、令和 2 年 12 月 12 日までに延べ 6,100 人が受講
- ・まちづくり町民講座に参加できない人もインターネットで視聴できるよう広報広聴係で撮影機材を購入。第 192 回以降はニセコ町ホームページに動画を公開。

(令和 2 年度)

回数	日 時	タイトル	参加人数
第 190 回	7 月 28 日	住宅とまちづくりで健康寿命をのばす！？	19
第 191 回	8 月 6 日	今が岐路：エネルギー選択から天変地異と経済の行方	23
第 192 回	8 月 27 日	ニセコ町の地域資源としての森林価値を考える	37
第 193 回	9 月 17 日	株式会社ニセコまち始動！！	48
第 194 回	10 月 5 日	里山資本主義 ニセコ町の地域づくりと森林を考える	56
第 195 回	12 月 12 日	育ちと学びから考える森と自然	37

■まちづくり懇談会

今年度は、下記の通り予定を組み、広報等でお知らせしたが、全道的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大傾向を考慮し中止。

開催日時 (R 2)	開催場所	参加者数 (R 元)	参加人数 (H 3 0)	参加人数 (H 2 9)	参加人数 (H 2 8)
11 月 14 日(土) 18:00～19:30	元町地域 コミュニティセンター	1 2	8	5	6
11 月 25 日(水) 10:00～11:30	町民センター (子育て 世代中心)	3	4	9	1 3
11 月 25 日(水) 18:00～19:30	宮田集会所	1 0	6	7	8
11 月 26 日(木) 18:00～19:30	町民センター (外国人 住民も対象)	3	1	2	2
11 月 27 日(金) 14:00～15:30	福井地区 コミュニティセンター	1 4	1 0	2 1	1 5
11 月 27 日(金) 18:00～19:30	中央連合町内会 コミュニティセンター	1 5	2 5	1 0	7
11 月 30 日(月) 18:30～20:00	里見地域 コミュニティセンター	1 2	9	8	1 4

12月1日(火) 18:00～19:30	西富町民センター	9	9	7	7
12月2日(水) 18:00～19:30	曽我活性化センター	34	26	30	28
12月3日(木) 18:00～19:30	近藤地域 コミュニティセンター	14	14	15	17
12月4日(金) 18:00～19:30	有島謝恩会館	11	7	16	9
12月5日(土) 18:00～19:30	ニセコ地域 コミュニティセンター	22	14	25	20
	合 計	194 人	178 人	206 人	207 人

■ニセコ町への意見・問合せと対応

	件 数 (R2・1/27 現在)	うち対応件数	件 数 (R 元)	件 数 (H30)
私の意見	13 件	9 件（うち記名のある 5 件には対応 結果を伝える	9 件	11 件
広聴箱	3 件	1 件	24 件	2 件
ホームページ	178 件	108 件	228 件	159 件

○令和2年4月～のホームページからの問合せ内容と対応（1/27 現在）

	営業	意見	問合せ	資料送 付依頼	卒論な ど研究	対応 依頼	その他	合計
ホームページ からの問合せ	72 件	39 件	35 件	12 件	8 件	5 件	7 件	178 件
うち対応した 件数	20 件	24 件	35 件	12 件	8 件	4 件	5 件	108 件

■まちづくりトーク・こんにちは（おぼんです）町長室

	参加人数 (R2・1/27 現在)	参加人数 (R 元)	参加人数 (H30)	参加人数 (H29)
まちづくりトーク	14 人 (2 回)	60 人 (5 回)	10 人 (1 回)	38 人 (5 回)
こんにちは（おぼ んです）町長室	9 人 (6 回)	15 人 (12 回)	6 人 (10 回)	7 人 (6 回)

更新する防災ラジオ検討資料

1. 更新台数

2020 年 10 月末世帯数 2,554 世帯

事業所数 351 (令和 2 年の経済センサス事業所名簿より)

公共施設への配布数 95

合計 3000 台

平成 24 年新規導入時 2600 台

現在のラジオ配布数 世帯 1,589 台、事業所 182 台 (2020 年 10 月末時点)

2. 配布方法 (案)

- (1) 5 月号広報原稿~~拆込~~でラジオの更新・タウンプラスで案内する旨を記載配布 (新型コロナウイルス対策により、基本的に行政推進員によるとりまとめはしない)。
※町内会に加入していない人にも案内するため、郵便局に委託してタウンプラスで案内・申込書・返信用封筒の全戸配布
- (2) このほか町公式 HP や各公共施設に申込書を配架。町 HP から直接申込できるようにするほか、FAX やメール、窓口への持参で申込書を受付
- (3) 町民センター小ホールを 1 週間程度貸し切り、申込のあった人に 4 日間程度 (土日含む朝 9 時～夜 8 時) を特設受け渡し場所および 2 か月程度は役場窓口まで交換に来てもらう。(その場で申込書記載もあり) →1000 台 (見込み)
- (4) 2 か月たって申込書を出して取りに来ていない人とラジオを置いている事業所に、郵便局に委託して送付・回収 →1000 台 (見込み)
- (5) その後は随時受付 →1000 台 (見込み) 合計 3000 台

3. 新規ラジオの仕様 (案)

- (1) 受信ラジオ選局：(別紙参照) (最大 FM6 局、AM6 局)
- (2) シートデザイン：(別紙参照)
- (3) 自動起動時ランプ表示：緊急放送、通常放送それぞれ自動起動時に照明 LED を表示。
緊急放送時～起動ランプ白色点滅、通常放送時～起動ランプ白色点灯
- (4) 録音機能 (トラック割)：最大 15 分の録音時間。標準 5 分×3 件 →15 分×1 件 (ブラックアウト時 10 分以上の自動起動放送をした実績あり)
- (5) 録音機能 (録音種別)：自動起動したうち録音する放送を「①緊急放送+通常放送」か「②緊急放送のみ」選択 →① (案)
- (6) 停電時ライト機能：アダプタ給電が途絶えると標準 5 分間点灯 (乾電池がもつまで時間制限なしで設定可能) →標準 5 分間 (案)
- (7) フェイルセーフ機能：起動後、停止信号を受け取らなかったときに自動的に待機状態に戻るまでの自動起動後の時間。標準 10 分間 →24 時間 (東日本大震災時のコミュニティ FM は自動起動で 1 日中放送を継続した例もある)
- (8) 緊急放送停止機能：緊急放送中の停止方法。「①放送は止められない」「②OFF ボタン短押しで

止まる」「③OFF ボタン長押しで止まる」→①（防災ラジオという趣旨から自分の意志で止められる機能はつけるべきではない）

（9） シール指定：標準で型式、ロット番号、ID 番号のシール。このほか要望により対応可能。

防災ラジオ配布スケジュール案

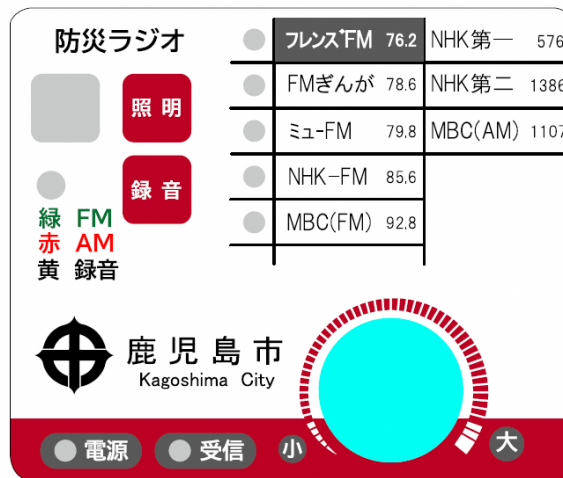
	やること
2021年 1月	防災ラジオ管理台帳の整理・作成
2月	新規防災ラジオの仕様、デザインを決定 郵便局に「料金後納」申請、返信用封筒の「受取人払い専用後納」申請 新規防災ラジオの案内と申込書作成
3月	返信用封筒の印刷を印刷会社に発注 タウンプラスで発送する封筒の印刷
4月	郵便局に「タウンプラス差出計画書」を提出。中身の見本、封筒に印字する見本を郵便局に提出。 タウンプラスでの案内・申込書・返信用封筒を封筒につめて、封筒にシールを貼り、地区ごとにまとめる 5月号広報「まちづくり情報室」ラジオ更新のお知らせ記事作成 5月号広報にタウンプラスで案内されるお知らせ折り込み
5月	タウンプラスで案内・申込書・返信用封筒送付 返信用封筒を使って申込書を郵送してもらう
5月末	ラジオ1000台を町民センター小ホールに納品してもらう。
5月末	小ホールでラジオ申込受付・ラジオ交換
6月	役場窓口での申込受付・ラジオ交換
7月	役場窓口での申込受付・ラジオ交換
8月第1週	送付数を決定し、郵便局に委託（住所・名前印刷、梱包、郵送、回収）
8月	ラジオをゆうパックで郵送してもらう。
9月	廃棄ラジオを産業廃棄物として廃棄
10月	新ラジオの残りを宮田小学校に納品

シートデザインについて

シートデザインは各自治体様ご希望に合わせて作成します。

シートのグレーの部分は照明・LED、水色はボリュームつまみ、照明ボタン・録音再生ボタンが固定で配置されます。

それ以外の部分については決まりはありませんので、字体・文字サイズ・注意書き・色などご要望ください。シートデザイン案と、ほかの自治体様のデザインを添付いたしますので参考にしてください。



緊急告知防災ラジオ

☐ RADIO NISEKO	NHK 第一
☐ NHK FM	NHK 第二
☐ AIR-G'	HBCラジオ
☐ ノースウェーブ	STVラジオ

通常時はコンセントにつないでご使用ください。

照明

録音再生

緑 FM
赤 AM
黄 録音再生

ニセコ町
Niseko Town

電源 受信 小 大

緊急告知防災ラジオ

☐ RADIO NISEKO	NHK 第一
☐ NHK FM	NHK 第二
☐ AIR-G'	HBCラジオ
☐ ノースウェーブ	STVラジオ

通常時はコンセントにつないでご使用ください。

照明

録音再生

緑 FM
赤 AM
黄 録音再生

ニセコ町
Niseko Town

電源 受信 小 大

緊急告知防災ラジオ

☐ RADIO NISEKO	NHK 第一
☐ NHK FM	NHK 第二
☐ AIR-G'	HBCラジオ
☐ ノースウェーブ	STVラジオ

通常時はコンセントにつないでご使用ください。

照明

録音再生

緑 FM
赤 AM
黄 録音再生

ニセコ町
Niseko Town

電源 受信 小 大

緊急告知防災ラジオ

☐ RADIO NISEKO	NHK 第一
☐ NHK FM	NHK 第二
☐ AIR-G'	HBCラジオ
☐ ノースウェーブ	STVラジオ

通常時はコンセントにつないでご使用ください。

照明

録音再生

緑 FM
赤 AM
黄 録音再生

ニセコ町
Niseko Town

電源 受信 小 大